

# BCG予防接種説明書(結核の予防接種)

## ●対象者…

**生後 3 カ月～1 歳の誕生日の  
前日までに 1 回**

※標準的には生後 5 カ月から 8 カ月

## ●結核とは…

患者等の咳やくしゃみなどにより飛び散った菌で感染します。  
赤ちゃんがかかると重症になるおそれがあります。

## ●BCGワクチンとは…

牛型結核菌を弱めた生ワクチンです。



## ●予防接種後の注意事項…

- ・ BCG 接種後は日陰で乾燥させてから衣類を着せてください。
- ・ 接種当日は接種部位を直射日光に当てないようにしてください。
- ・ 入浴はできますが、接種部位をこすらないでください。

## ●BCGの効果は…

- ・ 結核の発病を 1/4 程度におさえ、小児の重篤な発病を予防します。
- ・ 一度接種すれば 10～15 年程度効果が持続します。

## ●注意点と副反応…

接種後2～3週間で接種局所に赤いポツポツができ一部小さくうみをもつことがあります。約4週間頃に最も強くなりますが、その後はかさぶたができ、接種後3ヶ月までには治ります。これは異常反応ではなくBCGがついた証拠だと考えられますので、包帯や判創膏はせず、清潔に保ちましょう。

まれに脇の下のリンパ腺が、はれることがあります。様子を見てもかまいません。化膿がひどくうみがでたりしたときは、医師に相談してください。ごくまれに、ショックやアナフィラキシー様症状がでることがあります。

## ●コッホ現象について…

結核の感染を受けている人がBCGを接種した場合、接種後 1～10 日以内に接種部位に発赤や腫れ・化膿等がやや強くでることがあります。これをコッホ現象といいます。このような場合は、接種部位を清潔に保つ以外の対応はせず、すみやかに接種医療機関を受診してください。